

# TAMA THE CLASSIC STAND (HH55F)

## 取り扱い説明書

この度はTAMA HH55F ハイハットスタンドをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。製品の機能を十分発揮し安全にお使い頂くために、ご使用前に必ず本説明書をお読みください。また、本書は大切に保管してください。

### 付属品

- 本説明書 x1
- 安全にお使いいただくために(注意書き)x1

### セッティング方法

- ハイハットクラッチのTボルト(A)を緩めてシンバルロッドから外し、上段パイプ、クラッチ、シンバルロッドの三つに分解します。
- 脚部のTボルト(D)を緩めて、三脚を開きます。三脚は三又がピンに当たる位置まで下げ、再び(D)を締めます。
- 図2のようにラジラスロッドをフレームの穴に入れてください。必要に応じてスパイクを時計回りに回して滑り止めとして使用してください。

### 注意

スパイクを使用される際は、床面を傷つけないようにマット等を敷いてください。

- 下段パイプの中にある六角ナットにシンバルロッドをねじ込みます。演奏中に緩まないようにしっかりと締めてください(図3)。
- Tボルト(B)とメモリーロックの角頭ボルト(C)を緩めて、メモリーロックを通した上段パイプを下段パイプに挿入します。お好みの高さで再び(B)を締めて固定します。メモリーロックをパイプジョイントの位置まで下ろし、(C)を締めて固定します。
- ボトム側のハイハットシンバル(一般的に厚い方の一枚です)をシンバル ボトムシートのフェルトの上に載せます。

### トップシンバルの取り付け

- 締めつけナットとフェルトワッシャー1枚を外して2枚のフェルトワッシャーの間にトップシンバルを通し、締めつけナットで固定します。演奏中にトップシンバルが脱落しないように、締めつけナットはしっかりと締めてください(図4)。
- トップシンバルの締め具合は、シンバルの上にあるアジャストナットで調整します。好みの締め具合でロックナットを締めてください。
- トップシンバルを付けたハイハットクラッチをシンバルロッドに通し、好みのシンバルの開き具合の位置でTボルト(A)を締めて固定します。二枚のシンバルの間隔はフットボードを踏んでいない状態で2~3cmが一般的です。

### 注意

保護チューブが消耗した場合は、チューブ部分のみ(パーツ品番:SLC085)を交換することが出来ます。シンバルを傷めない為に時々状態を確認してください。

### ボトムシートの調整

- ボトムシンバルを少し傾ける事で、ハイハットシンバルの音質を調整できます。調整ボルトを反時計回りに回すと、シンバルが傾きます(図5)。

### スプリングテンションとフットボード角度の調整

踏み心地に影響するスプリングテンションの調整をフットボードの角度調整と独立して行う事が可能です。

- チェーン上部の調整パーツでスプリングテンションを調整できます。トップシンバルを付けていない状態で図6の状態が工場出荷時の標準位置です。この状態でスプリングテンションが一番弱い状態です。
- トップシンバルの付いたハイハットクラッチをシンバルロッドに取り付け、スプリングが弱いと感じた場合は、Tボルト(A)を一旦緩めてトップシンバルを落とします。そのままフットボードを少しだけ踏み込んだ位置で調整パーツの角頭ボルト(E)を緩め、調整パーツの上のフェルトワッシャーが下段パイプ下端に当たるまで調整パーツを上げ、(E)を締めて固定します(図7)。一旦調整した後スプリングテンションが強すぎると感じた場合は、ほんの少しだけ調整パーツを下げた位置に固定し直してください。
- スプリングテンションを調整すると、フットボードの角度も変わりますので、必要に応じて下記手順で調整してください。
- 図6に示したように、パイプホルダーから約20mm下段パイプが出た状態が工場出荷時の標準位置です。
- フットボードの角度が浅い(つま先側が低い)と感じる場合は、パイプホルダーの角頭ボルト(F)を緩めて、パイプを引き上げてください。つま先側が高い場合は、逆にパイプを下げてください。お好みの角度で再び(F)を締めて固定します。

### 収納、運搬方法

- 収納時は、シンバルロッドをボトムシート側から通し、上段パイプの下端でハイハットクラッチをシンバルロッドに留めると、運搬中にロッドが曲がってしまう事を防止できます。
- フットボード裏面に、運搬中のラジラスロッドの破損を防ぐ為のホルダーがあります。収納、運搬時には図8のようにホルダーにラジラスロッドを固定してください。

## 各部の名称

図1

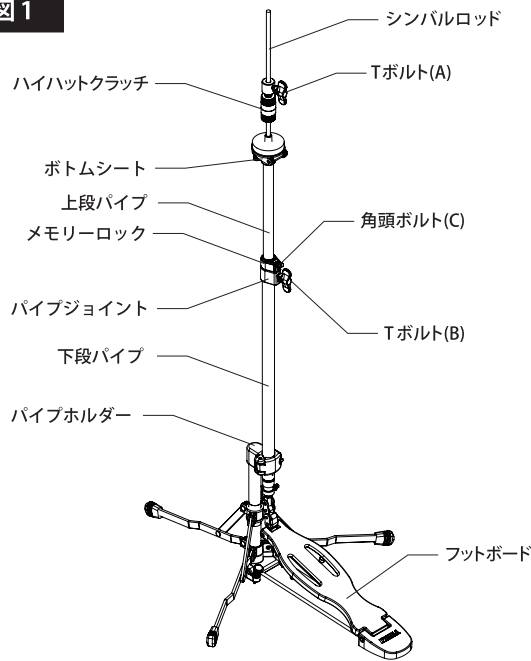


図2

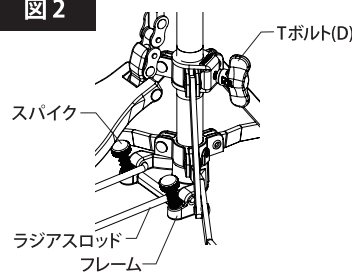


図3

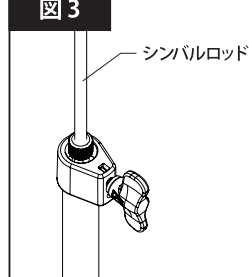


図4

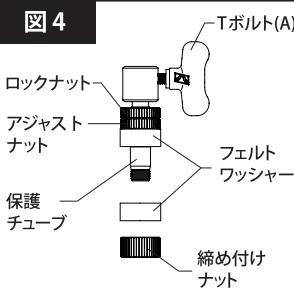


図5

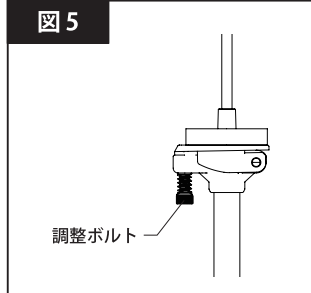


図6

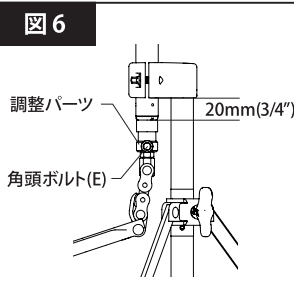


図7

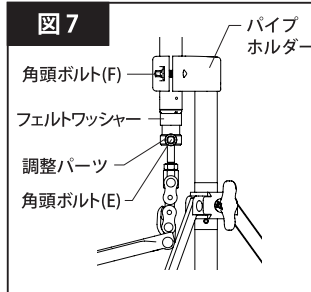
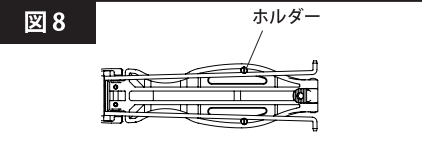


図8



**TAMA** HOSHINO GAKKI CO., LTD.  
 星野楽器株式会社 〒461-8717 愛知県名古屋市長区榑木町3-22  
<http://www.tama.com/>

■この取扱説明書は2017年11月現在のものです。製品改良のために仕様変更をすることがありますので、あらかじめご了承ください。

TSHH55F17K